

Report 総会後懇親会

第59期通常総会、座談会の後、引き続きザ・ガーデンオリエンタル OSAKAにて、リアルの懇親会が開催されました。3年ぶりに組合員、賛助会員が集まって懇親を深める機会となりました。福味副理事長の司会で始まり、理事長挨拶の後、大阪府中小企業団体中央会の柴田専務理事、大阪府グラフィックサービス協同組合の佐藤副理事長、キャノンマーケティングジャパン株式会社の北岡大阪支店長、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の木田執行役員がご挨拶され、リコージャパン株式会社の脇執行役員のご発声で乾杯となりました。和やかな歓談の時間はあっという間に過ぎ、新役員、賛助会員紹介、恒例の大抽選会の後、石川副理事長による中締めで盛会のうちに終了しました。



Report JP2022印刷DX展

2022年5月19・20日 インテックス大阪5号館



JP展は2021年から印刷DX展と名称を変えて行われています。印刷業の供給過剰・低生産性といった課題に対し、生産集約による高付加価値情報サービス産業への転換を図ることが急務とし、今年は、「ワークフローの最適化が拓く新しい印刷様式」をテーマに掲げ、印刷産業が直面する課題を解決することを目指していき、としています。



当組合の賛助会員、関係団体が出展されていまして簡単にレポートします。

1. コニカミノルタジャパン(株)

テーマ：印刷業界のDXを支援～生産性の向上と利益の最大化～
Accurio Press A4080に、印刷通販専用のWeb to Printシステム「in2site」を使用し、入稿から印刷までの自動化ワークフローのデモンストレーションを実機で体感



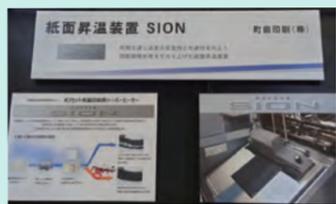
2. ダイアミック(株)

GTX-423Pro
パソコンで作成したイメージをTシャツなどの衣類へ直接印刷できる。
以前は綿製品のみ可能だったが今回は化繊製品への印刷も可能とした。
(写真のようなパウダーを使う工程を追加)



3. 株モトヤ

オフセット枚葉印刷用ペーパーヒーター紙面昇温装置(町田印刷)のご紹介
冬の季節に低温化した用紙はインキの密着不良等を誘発し、生産現場を困らせる。また印刷機の立ち上げに時間を要し、生産効率を低下させる。そこで、季節を問わず用紙の温度を一定に保ち、インキの着肉性を適正化し年間通じ品質の安定性と生産性向上の両立を可能にする。



4. リコージャパン(株)

テーマ：新領域とデジタルトランスフォーメーション
印刷業界がこれから進む方向性を一緒に考え、「仕事を創る」「仕事を回す」「仕事が見える」の3つの軸による課題解決をご提案。既存の業務及び新しい仕事を増やすお手伝いを行う。
E X. 印刷工場内物流ソリューション工場内にある、資材(パレット)を1分で探し出すことができる。作業伝票にリコーのカラーコードを付与し作業伝票をカメラで監視することで目的の資材(パレット)の場所を特定する。



5. D.D.S.S (デジタルドキュメントサービス研究会)

特別講演会・経営革新研究会・ビジネス・マーケティング研究会・組織、人材活性化研究会において、AI,IOTの発達や利活用による市場の変化に対応すべく、最新動向を提供。
SDGs：抗菌印刷による衛生環境づくり；抗菌おりがみ
地方創生：和束町の取り組み、サーキュラーエコノミー(廃棄茶葉の活用)
学術研究：視覚疾患と情報メディアに関する研究；認知症の記憶障害を「自分ごと」として体験するVR等紹介



No.304
2022年7月16日発行

Report

59期 3年ぶりにリアル開催 通常総会開催!

近畿ドキュメントサービス協同組合ニュース

KDS NEWS

July 7

<https://www.kinkid-s.jp>

●発行 近畿ドキュメントサービス協同組合 ●住所 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋1-5-6
●TEL 06-6201-4766 ●FAX 06-6201-4768 ●E-mail info@kinkid-s.jp

理事長のご挨拶

令和4年6月8日(水)、ザ・ガーデンオリエンタル OSAKAにて、近畿ドキュメントサービス協同組合の3年ぶりのリアルでの第59期通常総会・座談会・懇親会が開催されました。

今年は役員改選のない年です。せっかくのリアルでの場ですので、会員同士がしっかり会話のできる話題提供をという事で、懇親会までの間の時間を使って、「DXはDS業界に追い風になるか?」という題材をテーマに、副理事長はじめ理事メンバーをパネラーに、また賛助会員を代表して3名とOGS副理事長にご意見をいただき、DXについての意見を交わす場を設けました。「DX」はキーワードですが、一度しっかり向き合う事は重要だと考えました。

詳細については、本紙中面に内容を掲載しましたので、ご一読いただければ幸いです。

そして懇親会もリアルでの場が皆様久しぶりという事もあり、熱のこもったご挨拶をいただき、着席での懇親会をやっと実現することができ、リアルでの懐かしさと会話を楽しむことができたと感じています。

コロナ禍ではお客様の会社を中心に当社制限がかり、複合機が稼働せず一気にペーパーレスでの

近畿ドキュメントサービス協同組合
理事長 河村 武敏



ワークがすすみました。先日発表された岸田政権の骨太の方針2022においても、産業別のデジタルトランスフォーメーション(DX)、そして脱炭素経営のためのグリーントランスフォーメーション(GX)に予算が投入されるようです。

今年に入ってから、ロシアのウクライナ進行、原材料の高騰、そして急激な円安と、コロナ禍を超える変化の岐路に立たされています。

我々の業界も、「変化に柔軟に対応できるものが生き残る」という名言は言い尽くされていますが、会員企業がそれぞれの企業文化の中で、そのプロセスは各企業ごとに千差万別ですが、自社に合った「トランスフォーメーション」を実現し、お客様の意向に沿ったサービスの提供を行っていくことが今まさに重要だと思います。

今後とも、組合員・賛助会員各社と協同組合の場を通じて、新しい考え方や行動が伴うよう、役員一同知恵を出し、進めてまいります。

今後とも組合活動をご指導またご支援いただきますよう、よろしく願い申し上げます。



【第60期 役員と担当】

職名	氏名	会社名	主な担当
理事長	河村 武敏	(株)アビックス	全般
副理事長	藤 喜志福	(株)フジデジタル	次世代戦略
副理事長	福味 洋一郎	(株)田村コピー	共同受注
副理事長	和田 英剛	(株)六甲商会	福利厚生
副理事長	石川 敬一	石川特殊特製本(株)	教育情報
専務理事	日笠 宏昭	(株)宏和	全般
理事	楠本 雅一	(株)淀川工技社	DS連
理事	満田 創	(株)ダイビス	福利厚生
理事	山脇 雅則	(株)ヤマイチテクノ	福利厚生

職名	氏名	会社名	主な担当
理事	関 雅夫	(株)光栄堂	広報
理事	田中 義雄	コーセイブロス(株)	次世代戦略
理事	小野 正治	オーエムカラーコピー(株)	共同購買
理事	鶴井 宏尚	大和写真工業(株)	広報
理事	山田 強	(株)イメージテック	四国支部設立準備
理事	橋本 良平	(株)TD・K	次世代戦略
監事	阪木 道生	(株)日青	会計監査
監事	巽 充雄	(株)カンサイ	会計監査

通常総会後 座談会

「DXはドキュメントサービス業界に追い風になるか」

3年ぶりにリアル開催となり、組合員・賛助会員が一堂に会する機会となりました。この間、コロナ禍によりビジネス環境は大きく変わりました。

DXがバズワードになり、様々なメディアで使われています。このタイミングをとらえて、DXについて一度しっかり向き合う事は重要と考え座談会を企画しました。



基調
セミナー 「DXの原状と共通理解」
株式会社コーポレートウェルネス 稲葉直彦氏



DXとは？(本質を理解する)

- 機能や効率の向上だけでなく、ユーザーに新しい価値を提供すること
- 技術を導入するだけでなく、実際に組織や顧客の課題を解決すること
- 現場が実務を改善するだけでなく、トップが経営の変革をリードすること
- 業務プロセスの改善だけでなく、事業モデルを変革すること
- 内部に閉じないで、業界を横断して実践すること

DXにどう取り組めばよいか

- 概念的な議論より身近なやさしい問題からポジティブな姿勢で取り組む
- 常に自社の存在意義を見直し、お客様・社会の課題に自社が得意な領域で貢献する
- 変化を正しく恐れて乗り越える
- 同業・異業種間で相互連携して進む

【参考】

デジタルトランスフォーメーション
(DX) だってなんだ
by IPA



視聴はこちら→

座談会

進行役 稲葉セミナー講師、河村理事長

パネラー 福味副理事長、和田副理事長、石川副理事長
日笠専務理事、小野理事

各パネラーが下記の3つの問いに対して自由に意見を述べました

1 DXについて、どのような印象を持っていますか？

- ・デジタル化の延長線上
- ・デジタル化=DXではないことを知ってビックリ
- ・お客様のDXが進むと我々が入り込む余地が減るのでは
- ・自社のDXを進めると働き方改革ができ楽しい職場を作れる

2 これまで、DXにおける関りは何がありましたか？(どんなに小さなことでも)

- ・紙のデジタル化が一段落してきている
- ・お客様のDX進展によりスキャンの仕事が出ている
- ・自社の社内文書電子化で働き方改革につながっている
- ・自社の様々な業務のデジタル化を5年くらいやって働き方が変わってきた
- ・印刷関連業務が変容してきている

3 DXがDS業界に追い風になるとしたら、どのようなことが考えられますか？

- ・とらえ次第で追い風にも逆風にもなる
- ・自社のDXは進めなければ衰退する
- ・自社のDXを進めることにより組織の変革、働き方改革を促し、更には若年層の採用にも良い影響を与える
- ・対お客様で考えるとDXと直接関係ないかもしれないが人口減少社会によるビジネスチャンスはいくらでもあると思う

賛助会員からも発言：DXに関してどのように組合員を支援するか

- ・組合員のお客様=エンドユーザーのDX推進を様々なツールで支援、デジタルで解決
- ・中小企業向け業務改善パッケージを提案
- ・モノ売りからコト売りへ：商談の川上に行けるツールで支援



大阪府グラフィックサービス協同組合 佐藤副理事長からもひと言

- ・組合員は社員5～10名、売上高1億円規模の会社が多いが、そんな会社でも取り組める「コンパクトDX」を提供する(例：地域DM発送ツールなど)

最後にパネラーからのひと言

- ・今日はDXに関し「学び」「気づき」「考える機会」になった
- ・仕事がなくなるイメージ→お客様へ提案できるのでは、と考えられるかもしれない
- ・チャンスは山ほどある

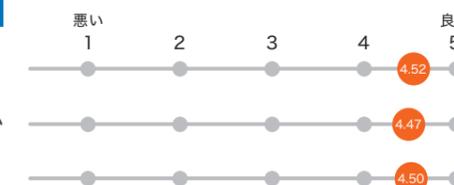
総評

▶河村理事長

- ・会社は永遠ではなく変化せずに放っておくと消滅するが、変革し存在意義を持てば残る
- ・今日のパネルディスカッションを無理にまとめることは難しいが、変化にいかに対応するか、組合ができることは限られるけれども今後もこのような場を創っていきたい

【参加者のアンケート結果(有効回答38)】5段階評価

- 今回のセミナー・座談会は有益でしたか
- 今後とも、今回のようなテーマ別セミナーや座談会の開催を望みますか
- オンラインセミナーだけでなく、リアルのセミナーは必要と感じますか
- 今後セミナーで取り上げてほしいテーマ
この質問で最も多かったのが、「DXの活用事例」でした。
続いて、「人材育成」「SDGs推進事例」「業界の課題」などがあげられました。



3項目とも高い評価となりました

